



故郷のためにがんばる！

野呂 充志さん (ニツ井町梅内)

私は関東の大学に進学し、就職の際に秋田に帰ってきました。その経緯について書かせていただきます。

私は大学時代に震災ボランティアに参加し、東日本大震災の被災地、主に宮城県石巻市や福島県南相馬市で活動していました。活動内容は交流会などの催しを開き、集まっていたいただいた方々から被災時の経験や今後の展望を傾聴するというものです。

さまざまな貴重なお話をお聞きしましたが、中でも南相馬の仮設住居にお住まいの方の、「帰れる故郷があるというの大切なことだよ。君も故郷を大切にしよう」という言葉に感銘を受けました。

当時の私は秋田で就職するという選択肢も漠然と抱いていたのですが、その言葉をお聞きして以来、故郷の人々の生活に寄り添った仕事がしたいと強く思うようになりました。

現在、私は伊徳の青果部門で働いています。地域の健康的な食生活を支え、食文化を守る一助になればという思いの下、これからも働き続けたいと思います。

※次回は、畠山愛彩さん(ニツ井町仁鮎)にタッチします。

このコーナーは、市民の皆さんをリレー方式で紹介합니다。

相談窓口をご利用ください

●心と体に関する総合相談

曜日 月～金曜日

時間 午前8時30分～午後5時15分

場所/問合せ

健康づくり課 (保健センター) ☎58-3699

地域局市民福祉課 ☎73-5500

読んでみて!

わたしの
推し本

ニツ井図書館

館長 田口俊成さん

「くらべる世界」

世界でこんなに
違うんだ



文 : おかべたかし
写真 : 山出高士
出版年 : 2018年
出版者 : 東京書籍
市立図書館 所蔵あり



比べてみよう、世界のあれこれ

この本は「目でみることば」シリーズの中の一つで、同じ名前の2つの物を写真で比較しながら特徴を説明していきます。

ネクタイの柄の向きからじゃんけんの種類まで、世界の生活様式の多様性を身近に感じることができ一冊です。

◎ここがおすすめ!

同じ名前でも、国によって違いはさまざま。どうしてなのか考えながら読むと、世界の国々の風習や歴史にも興味が出てきます。

メッセージ from...

市民保険課窓口サービス係の佐藤瞳です。今号に掲載されている、年金通信を担当しています。暖かくなってきて市役所のさくら庭の桜も、今年は満開になるのが早いかもしれませんね。私は今の場所に配属になるまで自分の将来の年金のことを考えることがありませんでしたが、さまざまな制度があることを知りました。桜のようにすてきな老後を迎えるために、今国民年金をお支払いの方は、少しの掛金で将来の年金を増額できる制度などもありますので、お気軽にお問い合わせください。

問合せ 市民保険課 ☎89・2168



問合せ 生涯学習・スポーツ振興課 ☎73-5285